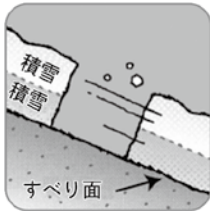


# 雪崩に気をつけましょう！

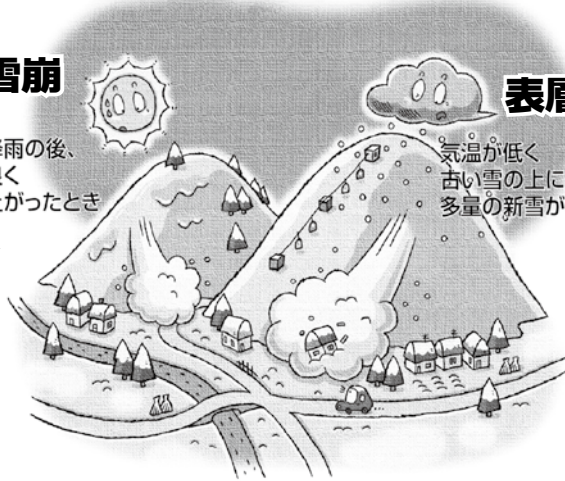
雪崩はスピードが速く、起きてから逃げることはできません。雪の少ない時期から雪崩の発生しやすい場所や、どのようなときに発生するのか知っておくことが大切です。



## 全層雪崩

降雪や降雨の後、  
天気が良く  
気温が上がったとき

- ▷全層雪崩は、雪崩のすべり面が地表面にあり、春先の融雪期に多く発生します。
- ▷雪崩の速さは、時速 40～89km と自動車並みのスピードです。



## 表層雪崩

気温が低く  
古い雪の上に  
多量の新雪が積もったとき

- ▷表層雪崩は、雪崩のすべり面が積雪内部にあり、気温が低く降雪が続く時期に多く発生します。
- ▷雪崩の速さは、時速 100～200 km と新幹線並みのスピードです。

## 雪崩の発生しやすい場所は？

一般的に角度が 30 度以上で高低差 10m 以上ある斜面が、雪崩の危険があるといわれています。特に 35～45 度の斜面が一番危険です。また低い木や草しか生えていない斜面も注意が必要です。雪山の登山やスキー場では、このような危険な場所には近づかないことが大切です。

## 危険な兆候を発見したら…

山の尾根から雪がはり出した雪<sup>せつ</sup>庇や斜面の亀裂など、雪崩の兆候を発見したときは速やかにご連絡ください。

問 湯沢町役場 防災管財課 ☎ 025 - 784 - 4851 南魚沼地域振興局 地域整備部 ☎ 025 - 772 - 7959

## 除雪作業の際は注意して作業してください

### 例年、除雪作業中の事故が発生しています

除雪作業は

**「一人でしない」**  
**「無理しない」**  
**「落雪・転落**  
**気をつけて」**

### 除雪作業を行う際の注意点

- 除雪機に詰まった雪の除去は、必ずエンジンを止めてから！
- 2人以上で作業。やむを得ず1人の場合は、家族や隣近所に声掛けを！
- 作業前には、流雪溝や水路等の危険個所の確認を！
- はしごはしっかり固定し、昇降時は特に注意！
- 高所作業中は足を滑らせないように注意。命綱・ヘルメット等の安全対策を！
- 軒下での作業は、屋根からの落雪に注意！
- 無理をせず、こまめに休憩を！

問 湯沢町役場 防災管財課  
☎ 025 - 784 - 4851